

目標

がいこくご 外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ、外國語による聞くこと、読むこと、話すこと、書くことの言語活動を通して、コミュニケーションを図る基礎となる資質・能力を育成することを目指す。

(1) 音声や文字、語彙、表現などについて日本語と外國語との違いに気付くとともに、読むこと、書くことに慣れ親しみ、聞くこと、話すこと、読むこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて活用できる基礎的な力を身に付けるようにする。

(2) コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、身近で簡単な事柄について、聞いたり話したりするとともに、音声で十分に慣れ親しんだ外國語の語彙などが表す事柄を想像しながら読んだり書いたりして、自分の考え方や気持ちなどを伝え合うことができる基礎的な力を養う。

(3) 外國語の背景にある文化について理解し、他者に配慮しながら、主体的に外國語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。

将来の生活に向けて授業で付けたい力

- ・日常生活や社会生活でよく見聞きする語や句、文を理解し、生活の中で生かす力
- ・異文化理解を積極的に行い、それを尊重する態度

関連する行事等

ALTによる授業

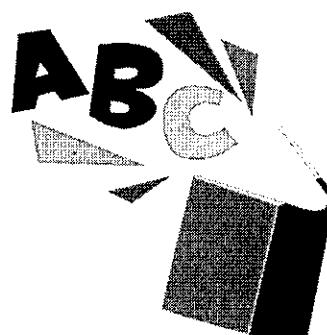
使用教科書

くらしに役立つ英語(東洋館出版社)

学習内容

<外国語科 1学年>

月	単元名 (時数)	評価の観点
	教室で話す英語を知ろう ・英語での指示 (2)	(思) "Repeat after me." "Raise your hand."など教師が出す英語の指示を聞いて、正しい行動を取る。
4 5 月	英語で伝えよう ・自分の気持ち ・月日、曜日、天候 (3)	(知) "It's ~."を用いて、月日、曜日、天候を表現できることを理解する。 (思) "It's ~"を用いて、教師の英語の問い合わせに正しく答える。 (思) "I'm ~."を用いて、自分の体調や気持ちを適切に表現する。 (主) 教師の英語の問い合わせに、"It's ~" や "I'm ~" を使って答えようとする。
6 月	ヘボン式ローマ字を使って表現しよう (4)	(知) 英語の表記に近いヘボン式ローマ字を書いたり読んだりできる。 (思) ヘボン式ローマ字を使って、自分の住所や名前等、様々なものを表現することができる。 (主) 生活の中で使用されているローマ字表記への興味や関心を深める。
7 8 9 月	数字を英語で言おう ・一の位から千の位までの数字 (3)	(知) 日本語の数字の区切り方と、英語の数字の区切り方の違いに気付く。 (知) 一の位から千の位までの数字の英語表現を理解し、正しい発音で伝えることができる。 (知) 一の位から千の位までの数字を英語で聞き取ることができる。 (思) 金額や年号など身近な数字を英語で言うことができる。 (主) 英語での数字の表記に興味や関心を深める。
	時刻を伝えよう (3)	(知) "one o'clock(1時)" "ten past one"(1時10分過ぎ)"ten to one"(1時10分前)など時刻を英語で表現する方法を理解する。 (思) 教師や友達の"What time is it now?"の問い合わせに、身に付けた表現を使って答えることができる。 (思) 教室の時計を見て、身に付けた表現を使い、現在の時間を英語で答えることができる。



月	単元名 (時数)	評価の観点
10月	がいこく ・しよう ・日常生活 ・社会生活 ・風俗習慣 ・地理歴史 ・伝統文化など (3)	(主)自分で選択した国の言語や気候、観光名所、習慣など地理や文化についてインターネットで調べて発表することで、異文化への興味や関心を高める。
11・12月	いろいろ ・現しよう (3)	(知)be動詞と一般動詞の違いを理解する。 (知)英語の語順を理解し、例文を写したり、声に出して読んだりすることができる。 (思)適切な動詞を用いて、自分の言いたいことを表現する。 (主)英語の文の作りや表現に興味や関心をもつ。
後期	じぶん ・自分の好きなもの、好きなことを紹介しよう (3)	(知)"I like ~"や、"I like ~ing"の表現を理解する。 (思)"I like ~"や、"I like ~ing"の表現を用いて、自分の好きなものや、好きなことを表現する。 (主)相手が発表した内容に対して質問するなど、主体的にコミュニケーションを取ろうとしている。
1・2月	世界の祝日を調べよう (3)	(思)調べたことを、ワークシートにまとめて、発表する。 (主)色々な国習慣や文化に関心をもつ。
3月	えいご ・英語で読もう ・30語程度の英語の読み (2)	(思)リズム、intonation、速度、声の大きさを意識してまとめたの英語の文を読む。 (主)意欲的に発音しようとしている。
後期	えいご ・英語の歌を歌おう (3)	(思)英語で歌ったり、英語の歌詞の意味をインターネットで調べたりする。
通年	えいご ・英語の挨拶 (つか)	(思)"How are you ?"、"What day is it today ?"、"How is the weather today ?"などの質問に"I'm ~."、"It's ~."を使って答える。 (主)"Good morning."、"Good afternoon."、"Hello."、"See you."などを使い分けて積極的に挨拶する。

学習内容

<外国語科 2学年>

	月	単元名 (時数)	評価の観点
	4	自己紹介をしよう (2)	(知) “I'm ~” や “I live in ~” 等、自己紹介をする上で必要な表現を知る。 (思) 作成した自己紹介の文を友達の前で発表する。 (主) 友達の自己紹介に質問する。
	4 ・ 5 月	何番目の言い方を知ろう ・右から○番目 ・左から○番目 ・上から○番目 ・下から○番目 (4)	(知) 序数詞(1st, 2nd等)の意味や使い方を知る。 (思) “It's the first from the right.”、“It's the 4th from the top.”など、左右や上下から何番目と英語で話す。
前期	6 ・ 7 月	形や色を伝えよう (4)	(知) 三角形、正方形、長方形、五角形、六角形、円を英語で話したり、聞き取ったりする。 (思) “Color the 2nd triangle blue.”など、序数、形、色を組み合わせて、例文を参考に英語で作文する。 (主) 作成した英文を使って、選んだ形に色を塗るよう正しく相手に伝えようとする。正しい時は“O.K.”、そうでない時には“Try again.”と伝えようとする。
	9 月	家庭での自分の役割を英語で話そう。 (4)	(知) “do laundry(洗濯する)” や、“wash the dishes(皿洗いをする)” 等家事を表す英単語を知り、自分が手伝っていることを英語で表現できることを理解する。 (思) “I always (sometimes, never) ~.” を使って家庭での自分の役割を表現する。

	月	単元名 (時数)	評価の観点
後期	10・11月	英語で書かれた看板の意味を知ろう (2)	(知)"No smoking"など会社などで使われる英語表記の看板の読み方や意味について理解する。
		場所や施設の名前を英語で言おう (2)	(知)学校内の教室の名称を英語で話したり、聞き取ったりする。 (知)公共施設の名称を英語で話したり、聞き取ったりする。
		道案内をしよう (4)	(知)「直進、右折、左折」等の道案内に必要な語句を英語で話したり、聞き取ったりする。 (思)目的地までの行き方を相手に英語で正しく伝える。
	12月	グリーティングカードを書こう (2)	(知)英語での挨拶カードの書き方を知る。 (思)英語の挨拶文例を使用し、オリジナリティあるカードを書く。
	1・2月	できることを英語で伝えよう (3)	(知)「できる」ことを英語で表すための動詞(跳ぶ・考えるなど)について知る。 (思)"I (You) can～."を使ってできることを英語で話す。 (思)"Can you～?"を使って、英語で質問する。
	3月	富山の良いところを英語で紹介しよう (4)	(知)"I recommend～"を使って、自分のおすすめの場所を相手に伝えることができることを理解する。 (知)"You can～there."を用いて、相手がその場所でできることを伝える技能を身に付ける。 (思)相手の発表を聞いて、どういうところを紹介しているか、具体的な情報を聞き取っている。 (主)相手の発表を聞いて、情報をワークシートに書こうとしている。
	通年		(思)"How are you?"、"Did you have a breakfast?"などと教師に質問する。
			(主)Did you have a breakfast in this morning ?"、"What time did you go to bed last night ?"、"How is the weather today ?"などの質問に"Yes."や"No."、"At～."を使って正しく答えようと/or/する。
	英語で読もう		(思)リズム、イントネーション、アクセント、速度、声の大きさ、間を意識して正しく読む。

学習内容 <外国語科 3学年>

月	単元名 (時数)	評価の観点
前期	電話で話そう 4・5・6月	<p>(知) 電話の受け答えの場面に必要な英語の基本的表現について理解する。</p> <p>(知) 電話を掛ける側、受ける側の英語での会話を知る。</p> <p>(思) 電話を掛ける想定で、相手と英語で会話する。</p> <p>(思) 電話を受ける想定で、相手と英語で会話する。</p>
	レストランで注文しよう (4)	<p>(知) レストランでの注文や買い物で必要な英語の基本的表現について理解する。</p> <p>(知) レストランのメニューを英語で話したり、聞き取ったりする。</p> <p>(思) レストランでの客の想定で、英語で表記された卵料理やドレッシング、飲み物等、メニューを見て英語で注文する。</p> <p>(思) レストランの店員の想定で、英語で接客し、注文を正しく聞き取る。</p>
	買い物をしよう (3)	<p>(思) 客と店員の想定で、自分の好きな衣服等を購入するために、英語で色やサイズ等を正しくやり取りすることができる。</p> <p>(思) 店員の想定で、英語で接客する。</p> <p>(主) レストランやショップの客や店員の役割を通して、英語でのやり取りの学習に積極的に取り組む。</p>
	海外のニュースを調べよう (2)	<p>(主) 異文化理解を深めるために、新聞やニュース等で話題になっている海外のニュースについて5W1Hの観点でまとめようとしている。</p>
	ホテルの手配をしてみよう (3)	<p>(知) 宿泊の手続きを理解し、基本的な表現を身に付ける。</p> <p>(知) 会話の終わりに使う表現を理解し、書いたり読んだりすることができる。</p> <p>(思) ホテルの従業員の想定で、英語で接客する。</p>

	月	単元名 (時数)	評価の観点
後期	10 ・ 11 ・ 12 月	病院に行こう (2)	(知) 体の症状の尋ね方や伝え方の色々な表現を身に付ける。 (思) 自分の症状に合わせた表現を使い、体調を伝える。 (思) 相手の言った症状を聞き取り、適切な返答をする。
		未来の話をしよう (3)	(知) "I will ~" や "I'm going to ~" を用いて、未来を言い表すことができる事を理解する。 (知) "I will ~" や "I'm going to ~" を用いて、冬休みの計画や、将来の計画を言い表すことができる事を知る。 (思) 作成した原稿をはっきりした声で発表する。 (主) クラスマイトの発表に対し、質問しようとする。
		英語と日本語の違いを知ろう (2)	(知) カタカナの言葉と、英語では違う名前(呼び方)のものがあることを理解する。 (主) カタカナの言葉と英語の違いを積極的に調べようとする。
	1 月	手紙を書こう (2)	(知) 英文手紙の書き方について知る。 (思) 身近な人に向けて英語で感謝の手紙を書く。 (主) 相手への感謝の気持ちを、手紙を読んで伝えようとしている。
		英語の挨拶 (2)	(主) "How are you?"、"Did you have a breakfast?"などを使って、お互いに質問したり、答えたりして伝え合っている。
	通年	英語で伝えよう (2)	(主) Did you have a breakfast in this morning?、"What time did you go to bed last night?"、"How is the weather today?"などの質問に"Yes, I have misosoup." や"No, I didn't."、"I slept at ten p.m. last night."などを使って答える。 (主) 必要な場面で相手に自分の考えや気持ちなどを英語で積極的に伝えようとする。
		英語で読もう (2)	(思) リズム、イントネーション、アクセント、速度、声の大きさ、間を意識して正しく読む。